

AI時代の人事は 「見抜く力」で 生き残る。

AI人材評価システム

HIREGATE

離職対策
コスト削減
業績向上



人事の「直感」を裏付ける、最高のパートナー。

AIによる構造化面接の自動化で、根拠に基づく正確な評価を誰でも。

ダウンロード用資料

株式会社ムード

特許登録済

AI人材評価システム

HIREGATE



HIRREGATEは、

書類選考・一次面接を**AIによる対話に置き換え****候補者の本質を引き出す**

HIRREGATEのレポートは採用判断を支援するための情報提供ツールです。最終的な採用・不採用の判断は必ず人間が行います。

HIREGATE は「性格」×「コンピテンシー」を見る




性格（心理）とコンピテンシー（能力）で人の本質を見抜く
また、アンケートではないので収集できる情報量が多い

HIREGATE は、捉える人物像の解像度が高い

16性格診断

解像度が
低い



ISTJ	ISFJ	INFJ	INTJ
ISTP	ISFP	INFP	INTP
ESTP	ESFP	ENFP	ENTP
ESTJ	ESFJ	ENFJ	ENTJ

人間の心理×能力は定量化できない

HIREGATE

解像度が
高い

能力

強み

弱み

コンピテンシー

心理

価値観

離職リスク

人間の心理×能力をありのまま捉える

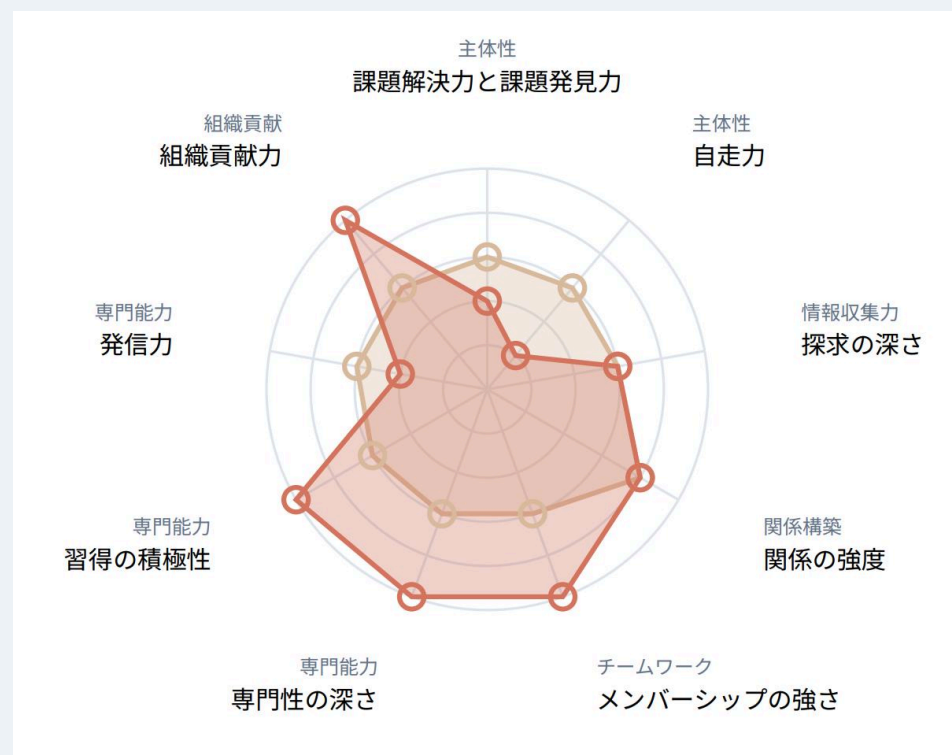
本来は無限に存在する人物像をありのままに捉える必要がある

捉えた能力で活躍のスケールを予測



エンジニア H.K さんの
HIREGATEの実例

能力



経験値を測る質問で能力的な人物像を把握し
将来のパフォーマンスを予測する

捉えた心理を個別具体的に考える



エンジニア H.K さんの HIREGATEの実例

価値観

責任遂行と納期遵守

応募者は、自分の担当が周囲や全体進行に影響する場面で、役割を果たし切ることや締切を守ることを強く大事にしていると推定されます。依存関係がある工程、遅延が連鎖しやすい場面、トラブル時の立て直し場面で特に重要になりそうです。行動としては、他者に影響するタスクを優先する、時間外も含めて調整する、スケジュールを意識して前倒し学習をする、という形で現れやすいです。

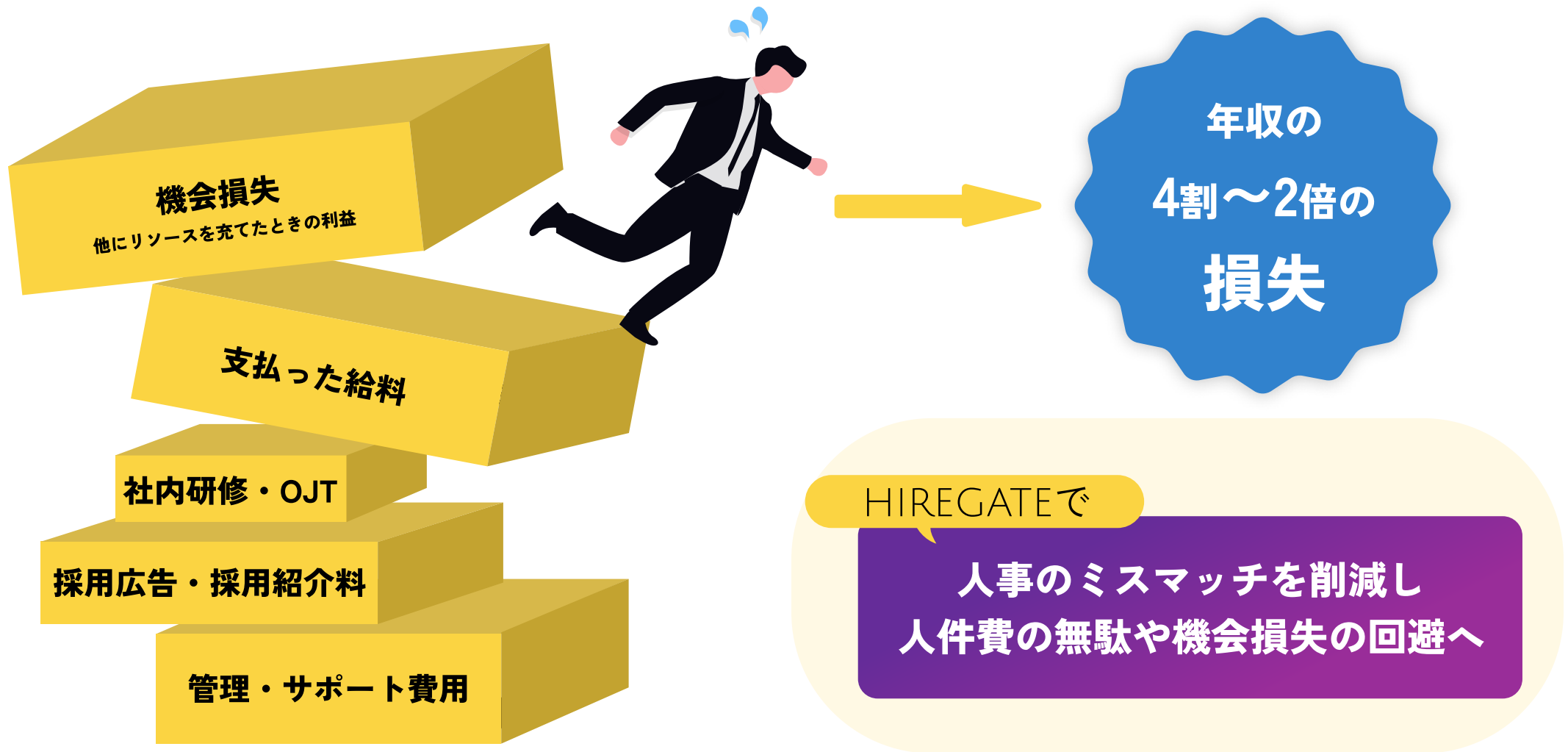
離職リスク

責任の抱え込みによる消耗リスク

応募者は、面接全体を通じて成果・進捗・納期に強く意識を向け、さらに自分の遅れが周囲に影響しないように優先順位を調整する語りが複数見られます。加えて、「必ず」「守らないといけない」といった自己を縛る表現も確認できるため、責任感が高い一方で、負荷集中時に自分で抱え込みやすい可能性があります。こうした傾向が続くと、裁量感の低下や慢性的な心理的疲労が離職意向につながる仮説が立ちます。観察ポイントとしては、面接で語られたような納期責任の強い場面で、相談・委譲より自己完結を優先していないか、業務量の偏りや時間外対応が常態化していないかを継続的に確認することが重要です。

**AIは情報収集と見立てを行い
より深い洞察と評価は人間が行う**

採用のミスマッチを防ぐことで年収の4割～2倍の損失を回避



初期設定から日常的な運営まで 導入までの流れ

STEP
01

資料のダウンロード（無料）

STEP
02

商談・デモセッション（無料・30分）

STEP
03

評価基準設計ミーティング（無料・30分）

STEP
04

PoC（トライアル利用）

STEP
05

本導入



ワークフロー改善事例紹介

面接の質向上

静岡ガス・システムソリューション株式会社様の事例

導入前

カジュアル面談



一次面接

導入後

カジュアル面談





HIREGATE





一次面接

課題点

-  エピソード収集に時間がかかる
-  深掘り質問などで本質的な理解をする時間がない

導入効果

-  事前にエピソードを収集して開始
-  いきなり深い質問ができるため面接の質が大幅に向上

事前情報の質が高く、双方にとって有意義な面接に

お問い合わせ先

AI人材評価システム

HIREGATE

株式会社ムード

info@mood.co.jp

